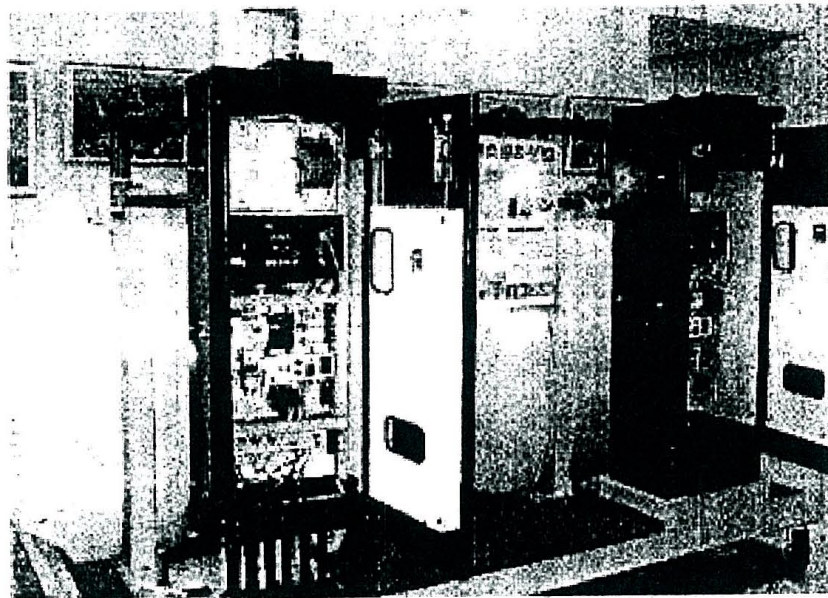


# インターネットで遠隔 操作、状況把握

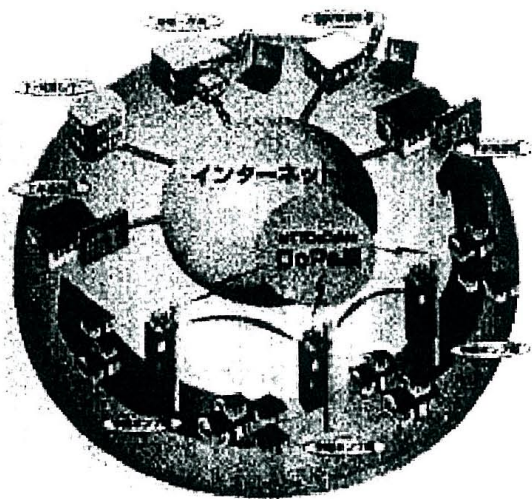
## 上下水道管理システム開発

### 松江・小松電機産業



松江市乃木福富町の小松電機産業株式会社（小松昭夫社長）はこのほど、NTTドコモの携帯電話のインターネット接続サービスを利用した上下水道管理システム「新水神」を開発した。

同社は上下水道監視の新しいネットワークをつくるために、「中継ポンプシステム」と、処理場に置く「PACRAGE水神」を開発。中央監視装置を小松電機社内にあるデータセンタのサーバーに一本化。監視対象となる機器の情報を収集、蓄積、解析して利用者に情報提供する。



新システムでは、監視

はインターネットに接続するだけでどこでも上下水道の情報を集めて、遠隔操作ができる。警報が発生した場合もデータセンターが担当者（インターネット）を使って知らせるため、担当者はその場にいながら現場の状況を把握できる。

一連のネットワークを回すことで、監視システムの持ち上げにかかる経費は、五人から十人をおおった上下水道設備を約五分の一に削減できる。また、既存のシステムとの合併も可能で、管理の広域化にも対応できる。

法古線はこれまで、城北小学校前を回り、北に

### 一畑バス、2路線を延長

一畑バスは松江市内を走る同社古江線と八重垣線を十月一日からそれぞれ延長。それぞれ朝日ヶ丘線、法古線に名称変更する。

古江線は一畑鉄古江駅近くが終点だったが、朝日が丘線に変更後は西に3.7延長し、五百十世帯がある朝日ヶ丘団地に乗り入れる。

法古線はこれまでの城北小学校前を回り、北に